

新事業創成セミナー

新事業の“種”のを見つけ方

～技術の見える化～

なぜ？わが社はTier上位の企業から選ばれているのか、なぜ？発注をいただけているのか。これを理解すると、自社の強みが見えてきます。

自社の売りである技術を棚卸しながら、求められている技術の連関性を「見える化」しましょう。そして、「見える化」した技術の新しい可能性を見つけましょう。

第1回

「技術の棚卸」

令和8年

1/21 (水)

13:30 - 15:30

第2回

「自社事業と
技術の整理」

2/4 (水)

13:30 - 15:30

第3回

「自社の未来の
種を見つける」

2/25 (水)

13:30 - 16:30

自社保有技術を基にした新事業の“種”を若手人材とともに見つけ、将来に向けて芽を出す全3回のセミナーです。

講師

藤田医科大学 医工学社会共創センター

センター長・教授

江龍 修氏

特任助教

佐藤 久美氏



会場



Nagoya Musubu Tech Lab

(名古屋市工業研究所内)

名古屋市熱田区六番三丁目4-41

定員

10名 (全ての回の参加必須)

対象

事業の今後の中核を担う人材、
経営後継者 (40歳以下)

参加費 無料

<応募方法は裏面へ>

第1回（令和8年1月21日 13:30-15:30）

「技術の棚卸」

- ・創業時から現在に至る自社の技術を表現する
- ・現在の事業を支える自社技術を抽出する

第2回（令和8年2月4日 13:30-15:30）

「自社事業と技術の整理」

- ・技術の棚卸から自社技術の中の大事なもの（自社のコア技術）を見出す
- ・技術を自律機能として表現する

第3回（令和8年2月25日 13:30-16:30）

「自社の未来の種を見つける」

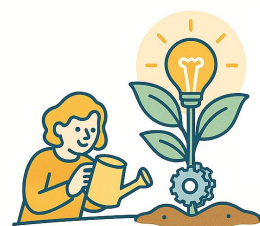
- ・棚卸した技術から、ありたい姿を実現するために今足りない技術を見つける
- ・5年後のありたい姿を考える

講師：**江龍 修 氏**

藤田医科大学 医工学社会共創センター センター長・教授
2012年から名古屋工業大学副学長、その後、産学官連携・地域貢献担当副学長、
産学官連携センター長、産学官金連携機構長など歴任し2020年から
名古屋工業大学理事・副学長、2025年より現職。
名古屋工業大学で産学連携、社会連携に精力的に取り組んだ経験より、
企業の保有技術を新事業に展開する方法に精通する。

講師：**佐藤 久美 氏**

藤田医科大学 医工学社会共創センター 特任助教
「価値の技術化」をマイクロビジネスグリッドにおいて成し遂げる
方法論を研究している。江龍研究室の助教として研鑽を積んでいる。



申込み方法：下記入力フォームよりお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/mX9C/1331498>

こちらの二次元コードからでも入力フォームにつながります。➡



※ご記入いただいた個人情報は名古屋市工業研究所にて適切に保管し、主催者が実施する公的事业以外には使用いたしません。

お問合せ窓口：名古屋市工業研究所 支援総括課 担当：吉村 圭二郎 TEL：052-654-9867
E-mail：yoshimura.keijiro@nmiri.city.nagoya.jp

主催：名古屋市工業研究所 Nagoya Musubu Tech Lab
後援：名工研ものづくり協力会